

Fluidigm 株式会社 C1 及び BioMarkHD 説明会

場所 疾患プロテオゲノム研究センター1F 交流ホール

日時 平成26年2月20日(木) 10:30~11:30

※ 当日の午後および翌日にハンズオン・セミナーを予定しています。
ハンズオン・セミナーに参加希望の方は下記までご連絡下さい。

(内線: 9456, E-mail: kimura@genome.tokushima-u.ac.jp)

● システム概要 : C1 system

細胞集団から単一細胞の単離、溶解、増幅、回収を自動で行うシステムになります。

本装置を用いた、単一細胞の遺伝子発現解析とmRNA シーケンス用のプロトコールをご提供させていただいております。

今回は遺伝子発現解析のプロトコールでご案内させていただきます。



● システム概要 : BioMark™ HD system

BioMark™ HD system は集積流体回路を利用したリアルタイムPCR システムで、高精度(スペックとして2倍量差を識別)、微量(反応ボリューム7nl/well)、低コスト(データポイント当たり約25円)かつハイスループット(流体集積回路1チップ当たり最大で9216データポイント(96遺伝子×96サンプル=9216))でqPCRを行うことができます。これまで単一細胞の遺伝子発現解析を中心に、全世界ですでに400台、日本でも50台の実績があります。250報以上の論文がパブリッシュされており、うち85報がシングルセル遺伝子発現解析で発表されています。

